

★コロナ関連学校方向性ニュース

分散登校に関してはホームページの緊急連絡の欄をご覧ください。

★西中プライド(生徒のみなさんに望むこと)

人には誰にでも良いところもあれば弱い部分もあります。

「あなたは、あなた自身を好きですか？」

誰かと自分を比べて、「自分はダメだな」って思っていないですか？

もちろん課題はあるだろうし、努力で改善しないとイケないこともあると思います。

つい人に対して嫌な言葉を吐いて、後から後悔することなどは誰もが経験していることでしょう。あなたが頑張り切れなかったことや失敗してしまったことを、先生や家族から叱られて落ち込んだこともあるでしょう。

苦手なことや失敗したことを、そのままにしておいてよいとは言いません。

努力や心がけで改善していけるところは改善していきましょう。

ただ、あなたの良いところをあなた自身が認めることもして下さい。

あなたには必ずよいところがあります。

その良いところをあなた自身が認めてあげて下さい。

この土日にあなたの良いところを3つ考えてみましょう。

そして、5月中にもうひとつ4つ目のあなたの良いところを発見しましょう。

★アラビアンナイト(千夜一夜物語)

アラブのスーク（市場）に行くと、ゴールドなどの貴金属を売る店・ペルシャじゅうたんを売る店・土産物屋・サフランなどの様々な香辛料を売る店・アラブの服や洋服の店・水たばこの店などいろいろな店がありました。中でも驚いたのは、体重計を置いて体重を測る仕事をしている人がいたことです。独特の香辛料のにおいが立ち込めて、エキゾチックなムード満点でした。

お肉屋さんはいろいろなスーパーに入っているのですが、豚肉は

売られておらず、牛肉・鶏肉・羊肉が大半です。我々日本人はすき焼きをするときには薄切り肉を買いたいと思うのですが、牛肉などは塊でしか売ってなくて、薄切りの牛肉を探すのに大変苦労します。

スーパーではお釣りの小銭代わりに勝手にガムをくれたりしました。大きくきれいなスーパーの肉屋さんに白いものがあり「これは何か」と店員に尋ねると「脳みそ」だといわれて腰を抜かしそうになったこともありました。

魚屋さんも内臓や鱗などの処理もしてくれていないケースがほとんどで、3枚におろしてもらおうと店員に頼むと「バンバン」と縦に3つに切り分けられたりしました。魚屋さんにサメが売られていたりしたのにも驚きました。

先ほど「肉屋で豚肉は売られていない」と言いましたが、その理由はイスラム教の世界では「豚肉は食べてはいけないもの」とされているからです。様々な説があるようですが「豚肉は腐りやすく砂漠の暮らしには不向きだった」という説や「豚の食べるえさと人間の食べる食料が同じような種類のものになるので、豚が人間の食料を奪うことになり、あまり豚は飼わないという生活の知恵だった」という説もあるようです。

ただし、異教徒の外国人向けに限られたスーパーでは奥に別の部屋があり、豚肉が売られているケースがありました。そこでは豚肉

や豚肉で作ったハムなどもありました。さらに意外なものと言え
ばマシュマロでした。どうやらマシュマロに「豚の油」のようなもの
が材料に使われているようで、一般の店では売っていませんでした。

イスラム教徒は飲酒が禁止されています。ただ、ホテルのバーな
どでは、異教徒の外国人向けに飲酒できる店もあります。また、同
じように酒屋さんもひそかに数軒だけ営業しています。異教徒の外
国人向けにリカーパーミッション（お酒の購入許可証）が渡され、
その限度内でお酒を買うことができます。

U A E の男性はカンドーラというオバケのQ太郎の様な白い衣装
を着ていますが、あの生地は日本の繊維メーカー「東洋紡」の製品
が一番人気です。また、U A E の女性はアバーヤという黒い衣装を
着ています。顔を黒い布やお面の様なもので隠している人が多いで
す。イスラム教では、女性が顔や肌を他人に見せることはあまり好
ましくないと考えられているからだそうです。だから、アラブに旅
行した時に許可なく女性にカメラを向けると、怒られる場合があり
ます。